

<b>14214 東南アジアの歴史と文化</b> History and Culture of Southeast Asia 14144 アジア文化論（後期分）		2 年次～ 後期 2 単位	
担当者	櫻田 涼子	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	日本語(E・P e・P c・C)
サブタイトル	東南アジアの多様性と多角的視座		
授業内容 ・ ねらい	私たちが東南アジアという地域について語るとき、それはエキゾチックなエスニック・フードや観光地、民族問題などと共にイメージされることが少なくありません。しかし、多様な東南アジアのリアリティを理解するためには、このようなイメージに偏重することなく、多角的に地域を理解する姿勢が求められます。 この授業では、「東南アジア」という政治的かつ近代的概念である地域枠組みを一度解体し、巨視的・微視的な視座から地域の歴史や文化について検討し、具体的な事例を通じ、今日の国民国家としての東南アジア諸国の現実について多角的視座から理解することを目指します。		
授業計画	1. イントロダクション：地理的範囲と問題意識 2. 概論1：地域の歴史と交流 3. 概論2：植民地主義と国民国家の形成 4. 大陸部1：歴史と国家のなりたち 5. 大陸部2：宗教と文化 6. 大陸部3：ポピュラーカルチャー 7. 島嶼部1：歴史と国家のなりたち 8. 島嶼部2：宗教と文化 9. 島嶼部3：ポピュラーカルチャー 10. 日本の食卓と東南アジア1：バナナ・エビ 11. 日本の食卓と東南アジア2：農業と多国籍企業 12. 紛争とエスニシティ 13. 観光と開発 14. 国境を越えて：華人社会と華人ネットワーク 15. 日本のなかの東南アジアコミュニティ まとめ		
教科書 参考書	参) 鶴見良行著『バナナと日本人——フィリピン農園と食卓のあいだ』（岩波新書・岩波書店） その他の参考書については、授業中に適宜紹介します。		
評価方法	授業中に課すリアクションペーパー（5回程度）、レポート（1回）、期末試験による総合評価。		
事前準備学習 履修条件等	履修者が、それぞれの問題意識や考えを自らの言葉で表現することができるように、積極的に講義に参加することを期待します。		